

フィッチによるインドネシアの投資適格級への格上げについて

大和証券投資信託委託株式会社

格付会社フィッチ・レーティングス(フィッチ)は、12月15日(現地、以下同様)、インドネシアの自国通貨建ておよび外貨建て長期発行体デフォルト格付けを「BB+」から投資適格級である「BBB-」へ引き上げました。また、見通しは「安定的」としました。これにより、インドネシアはアジア通貨危機以来の投資適格級への復帰となりました。

<格付けについて>

フィッチは格上げの理由として、インドネシアの経済成長の力強さ、低水準かつ低下傾向にある政府債務比率、外部流動性の高まり、現政権による賢明なマクロ経済政策を挙げています。

インドネシアが内需中心の経済構造であることから外的ショックに対して弾力性を持っていることを評価しており、世界経済が力強さを欠く中でも、2013年まで平均年6.0%を超える成長が続くものと予想しています。また、近年、外貨準備高を増加させてきたことが足元の投資資金の流出入が激しい局面でも自国経済に与える影響を和らげていると評価しています。

他の格付会社については、格付会社スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)は2011年4月に外貨建て長期債格付けを「BB」から「BB+」に引き上げ、自国通貨建て長期債格付けは「BB+」に据え置きました。見通しは、外貨建ておよび自国通貨建てともに「ポジティブ」に維持しました。外貨建て格付けの格上げの理由として、「インドネシア経済の底堅さや慎重な財政運営を背景に政府債務や外部流動性が改善していること」を挙げています。

また、格付会社ムーディーズ・インベスターズ・サービス(ムーディーズ)は2011年1月に外貨建ておよび自国通貨建て長期債務格付けを「Ba2」から「Ba1」に引き上げ、見通しは、「安定的」としています。格上げの理由として、「インドネシア経済が底堅く推移していることや政府債務および外貨準備高が改善していること」を挙げています。

<今後の見通し>

インドネシアでは、2011年第3四半期の実質GDP(国内総生産)成長率が前年比6.54%増となり、第2四半期の6.52%増に続いて高い伸びを記録しています。フィッチが評価しているようにインドネシアの経済は内需の寄与が大きく、世界的な景気減速の影響は軽微なものにとどまると考えられています。また、財政面でも健全な状態を維持するなどインドネシアのファンダメンタルズは良好な状態が続いていると考えています。S&Pが見通しを「ポジティブ」としているように、好調な経済や公的債務の削減を背景とし、インドネシアの格付けは改善傾向にあり、さらなる信用力の向上が期待できると考えています。

各格付会社のインドネシア長期債務格付け(2011年12月15日現在)

	自国通貨建て	外貨建て	見通し
フィッチ	BBB-	BBB-	安定的
ムーディーズ	Ba1	Ba1	安定的
S&P	BB+	BB+	ポジティブ

(出所)各種データを基に大和投資信託作成

以上

■当資料は、大和証券投資信託委託株式会社により作成されたものであり、投資判断の参考となる情報提供を目的としており勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。したがって投資元本が保証されているものではありません。■特定ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。販売会社についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.20750%（但し、最低 2,625 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引によりお買付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、社団法人日本証券投資顧問業協会、社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会